

平成 25 年 7 月 26 日

平成 25 年度 語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）の概要

平成25年度のJETプログラムにおいては、新たに1,661人の外国青年を招致します。新規招致国（セントビンセント及びグレナディーン諸島）を含めた40か国からの外国青年4,372人（再任用者を含む。）が、各地域の学校での語学指導や地域における国際交流活動等に従事します。

1 JETプログラムとは

JETプログラムとは、「語学指導等を行う外国青年招致事業」（The Japan Exchange and Teaching Programme）の略称で、総務省、外務省、文部科学省及び財団法人自治体国際化協会（CLAIR）の協力の下、地方公共団体が主体となって実施している国際的な人的交流事業です。本事業は、外国語教育の充実を図るとともに、地域レベルでの国際交流を推進することを目的としており、本年度で27年目を迎えます。

来日する参加者は、日本全国の学校で外国語を教えたり、地域における国際交流活動に携わることにより、地域の住民と様々な形で交流を深めています。

参加者の累計が平成 25 年度で 58,833 人となる、世界最大規模の人的交流プログラムであり、全国各地の地域における国際化に寄与するとともに、参加者は帰国後も日本理解の促進に貢献しています。

2 招致人数

本年度の招致人数（再任用者を含む。）は、4,372 人であり、職種別の内訳は次のとおりです。

<職種別内訳>

ALT（外国語指導助手：Assistant Language Teacher）	4,000人
CIR（国際交流員：Coordinator for International Relations）	361人
SEA（スポーツ国際交流員：Sports Exchange Advisor）	11人

ALT：小学校や中学校・高等学校等で、外国語活動や外国語授業等の補助・協力に従事

CIR：地方公共団体の国際交流担当部局等に配置され、国際交流活動に従事

SEA：スポーツを通じた国際交流活動に従事

3 招致対象国

本年度の招致対象国は、40 か国となります。今年度、新たにセントビンセント及びグレナディーン諸島から招致し、招致対象国の累計は、本年度で 63 か国となります。

(平成25年度招致国) 40か国

〈北 米〉 2か国…アメリカ、カナダ

〈欧 州〉 13か国…英国、アイルランド、フランス、ドイツ、ロシア、スペイン、イタリア、ベルギー、フィンランド、スイス、オランダ、ハンガリー、ラトビア

〈大洋州〉 6か国…オーストラリア、ニュージーランド、フィジー、トンガ、サモア、パラオ

〈アジア〉 8か国…中国、韓国、モンゴル、インドネシア、フィリピン、シンガポール、マレーシア、ベトナム

〈中南米〉 9か国…ブラジル、ペルー、アルゼンチン、ジャマイカ、バルバドス、セントルシア、トリニダード・トバゴ、アンティグア・バーブーダ、セントビンセント及びグレナディーン諸島*

〈アフリカ〉 2か国…南アフリカ、ケニア

(※は新規招致国)

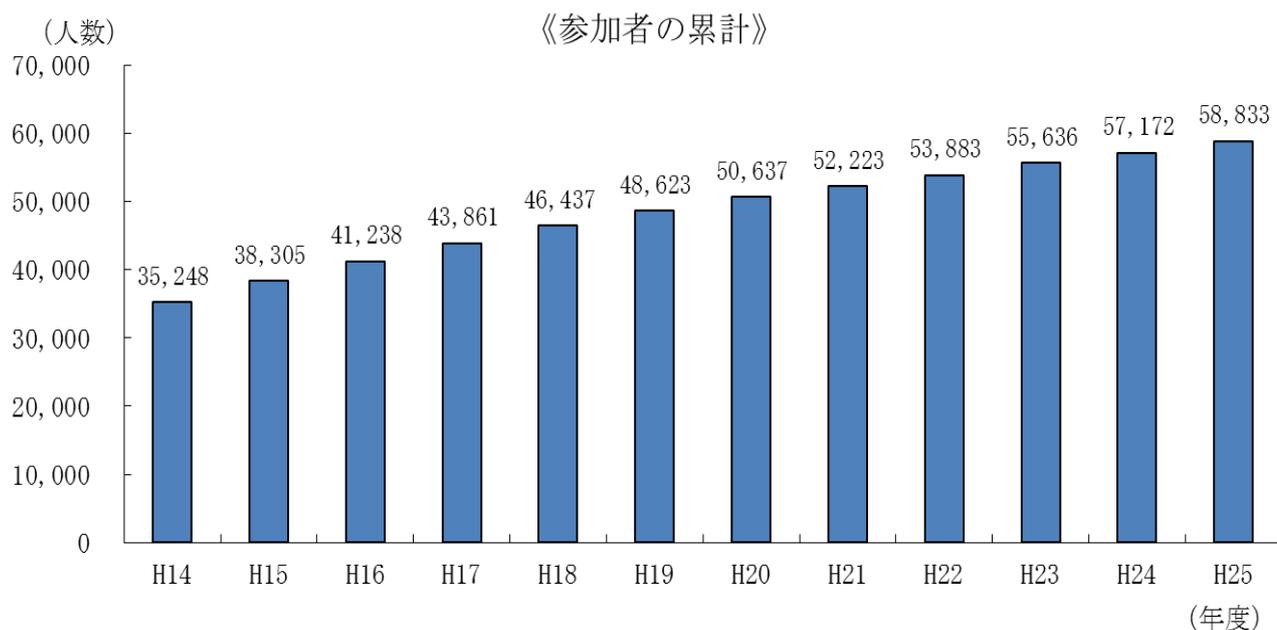
4 受入地方公共団体数

900 団体 (46 都道府県、854 市町村)

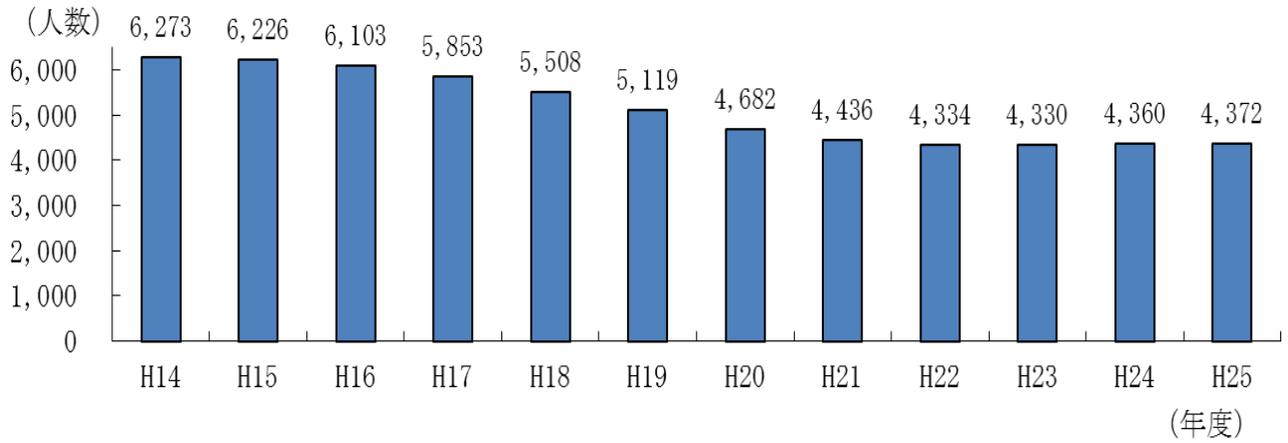
5 招致スケジュール

平成 25 年度 J E T プログラム新規招致者 1,661 人のうち 1,547 人が 7 月 28 日、8 月 4 日、8 月 21 日の 3 回に分かれて来日する予定です。東京でオリエンテーションを受けた後に、北海道から沖縄まで全国各地へ赴任し、学校での語学指導や地域における国際交流活動等に従事することとなります。

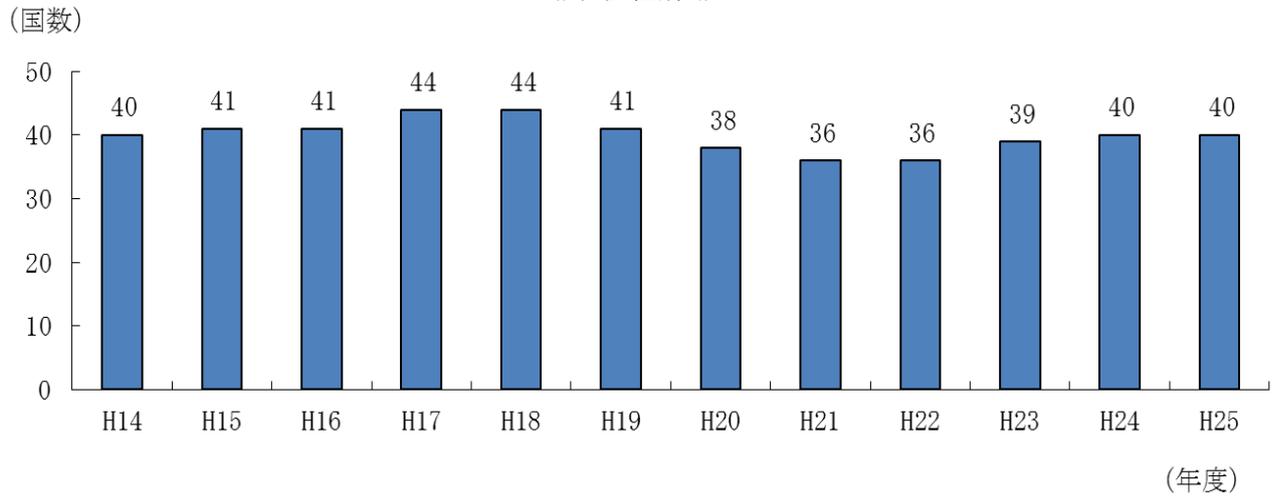
※中国、韓国、ブラジル、アメリカ、オーストラリア、ニュージーランド、カナダ、アイルランド、ジャマイカからの新規招致者の一部 (A L T ・ C I R) 計 114 人は既に来日しており、全国で活躍中です。



《招致人数》



《招致国数》



連絡先

自治行政局国際室
担当：阿部係長、大河内
電話：03-5253-5527 (直通)
FAX：03-5253-5530